

連載 発注者からみた官公庁情報システムの現状と課題

第 72 回 官公庁 4.0 研究会における自治体統一システム構想へのご指摘事項

神奈川県庁 岩崎 和隆

1 はじめに

2025 年 8 月 2 日に開催した官公庁 4.0 研究会において、前 2 回^{*1}^{*2} のメルマガ記事をもとに自治体情報システム標準化（以下「標準化」と言います。）を中止すべき理由及びその時点における私の自治体統一システム構想を説明し、ご参加の皆様からフィードバックをいただきました。この場をお借りしてご参加の皆様に厚く御礼申し上げます。

標準化を中止すべき理由についてのご指摘はなかったのですが、自治体統一システムについては有益なご指摘をいただいたのでこのメルマガ記事においてご指摘を反映してブラッシュアップするとともに、課題として残した指摘事項を説明いたします。

2 アプリに係る指摘事項

私は従来、各業務 1 個のアプリを理想としつつも自治体の規模別に各業務 3 個程度のアプリが必要かもしれないとしておりました。これに対し、コンピュータにより徹底的に自動化するのであれば、人手が介在しないので自治体の規模による差異は考えなくてよいというご指摘がありました。

確かにそのとおりと感じつつ、過渡的には窓口で手続きをする国民が存在することを考慮して、現時点では自動化により自治体規模による差異を考慮しなくてよくなり 1 個のアプリに統一できる可能性を検討しつつ、市の中に区がある指定都市及び自治体規模の差異により最大 3 個程度のアプリが必要かもしれない、としておきます。

なお、申請や届出のオンライン化では従来からある窓口における書面手続きとオンライン手続きの併用により自治体の業務量が増えるという問題があると言われています。これについて私は、システムはオンライン手続きに一本化した上で、書面手続きを希望する国民については自治体職員がシステムに代行入力することでそれ以降の処理をオンライン手続き側に寄せて統一できると考えています。

また、アプリは用途に応じて国民用、行政用、管理者用が必要とのご指摘をいただきました。これは全くそのとおりと考えております。

3 データベースに係る指摘事項

私は業務別データベースを想定していましたが、利用者中心に考え社会福祉のような用途別や目的別のようなものの方がよいとのご指摘がありました。このご指摘をふまえて今後は、社会福祉のような大きなカテゴリでデータベースを作ることを提唱していきたいと考えています。

4 実現に向けた指摘事項

自治体統一システム構想について、政治家など意思決定者にどのように伝えていくかが課題というご指摘がありました。

このご指摘については、現時点では解決策が見えません。

私自身は、このメルマガ記事や自分自身の note などにより広く私の自治体統一システム構想について知っていただくことと、官公庁 4.0 研究会の活動などを通して広くご指摘をいただき、自治体統一システム構想をブラッシュアップしていきたいと考えております。

また、私の活動を通して賛同してくださる方からご指摘をいただくとともにこの構想を拡散してくださることに期待しております。

まずは、自分自身ができることをやるしかないと考えております。

このメルマガ記事ではリアクションが分からぬことが多いのですが、note の方はリアクションが分かるので、少しずつですが賛同してくださることが増えていることが分かります。過去 1 週間でも賛同してくださる方がいらっしゃいました。

あきらめたらおしまいなので、あきらめずに活動を続けていきたいと考えています。

5 おわりに

(1) お断りとお願い

本稿の内容は、当学会や神奈川県の見解でなく、私の知見と記憶に基づくものです。

本稿へのご助言、ご異論、ご感想、ご質問や、今後取り上げるテーマのご要望をくだされば、大変幸いです。特に、ご異論やご助言は、私の考えをブラッシュアップしてくださる、貴重なものです。心より、お待ち申し上げております。

(2) 私への連絡方法

ご意見、ご感想などは、私の連絡先をご存じの方はその方法で、ご存じない方は次の方法で連絡可能です。

researchmap (国立研究開発法人科学技術振興機構が運営しているデータベース型研究者総覧) の Web サイトで私を検索してください。私のページの「ホーム」タブ（最初に表示されるページ）に私への連絡方法を掲載しています。

(3) 官公庁 4.0 研究会が活動を始めました。

今年度、情報システム学会の中に、官公庁 4.0 研究会を設置しました。私が主査（代表）をしております。昨年 8 月から今まで 11 回開催いたしました。次回は 8 月 30 日

（土）に「官公庁におけるシステム調達の課題」というテーマでオンライン開催の予定です。ご興味のある方は「官公庁 4.0 研究会」で検索してください。

※ 1) 岩崎和隆, “私は自治体情報システム標準化の中止を提言します”,
<https://www.issj.net/mm/mm20/03/mm2003-gk-gk.pdf> 参照 2025-8-23, 情報システム学会メールマガジン, No. 20-03, 2025.

※ 2) 岩崎和隆, “自治体情報システム標準化中止の提言の補足”,
<https://www.issj.net/mm/mm20/04/mm2004-gk-gk.pdf> 参照 2025-8-23, 情報システム学会メールマガジン, No. 20-04, 2025.